

「生涯学習の場の充実」についてのアンケート集計結果

県では、平成31年3月に「第3期滋賀県教育振興基本計画」を策定し、「すべての人が学び続け、共に生きるための生涯学習を振興する」ことに取り組んでいるところです。

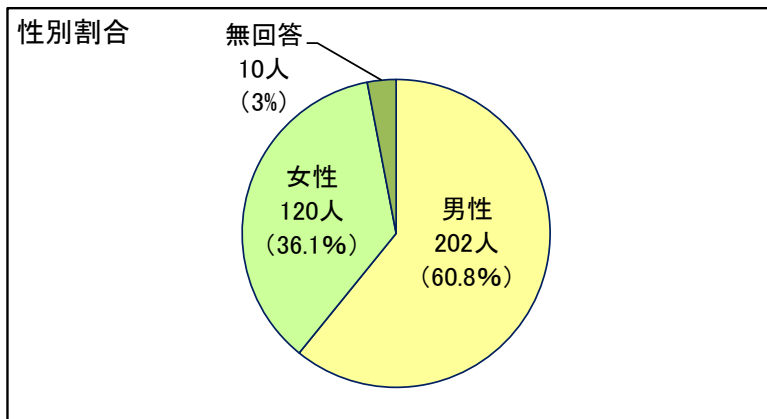
本計画において県が目指す姿への到達状況について、成果や達成状況を把握するための数値目標を設定し、毎年点検・評価を行い、施策の展開に反映していきます。そこで「生涯学習の場の充実」に関する県民の方々の意識調査を目的として、アンケート調査を実施しました。

- ◆調査時期：令和2年1月
 - ◆対象者：県政モニター 399人
 - ◆回答数：332人(回答率 83.2%)
 - ◆担当課：教育委員会事務局 生涯学習課
- (※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性】

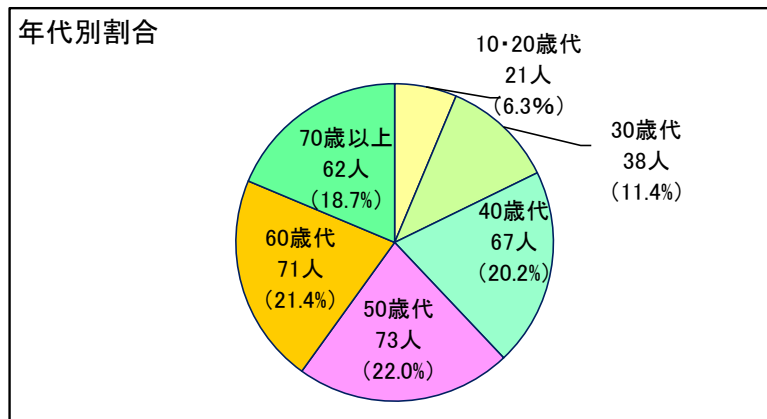
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	202	60.8
女性	120	36.1
無回答	10	3.0
合計	332	100.0



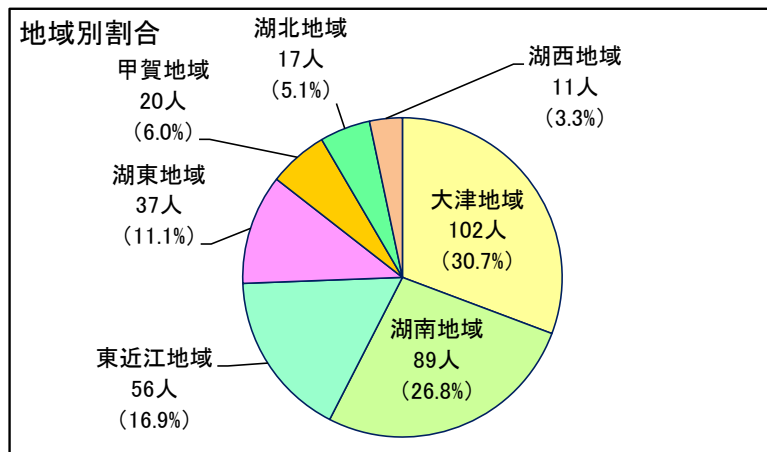
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	21	6.3
30歳代	38	11.4
40歳代	67	20.2
50歳代	73	22.0
60歳代	71	21.4
70歳以上	62	18.7
合計	332	100.0



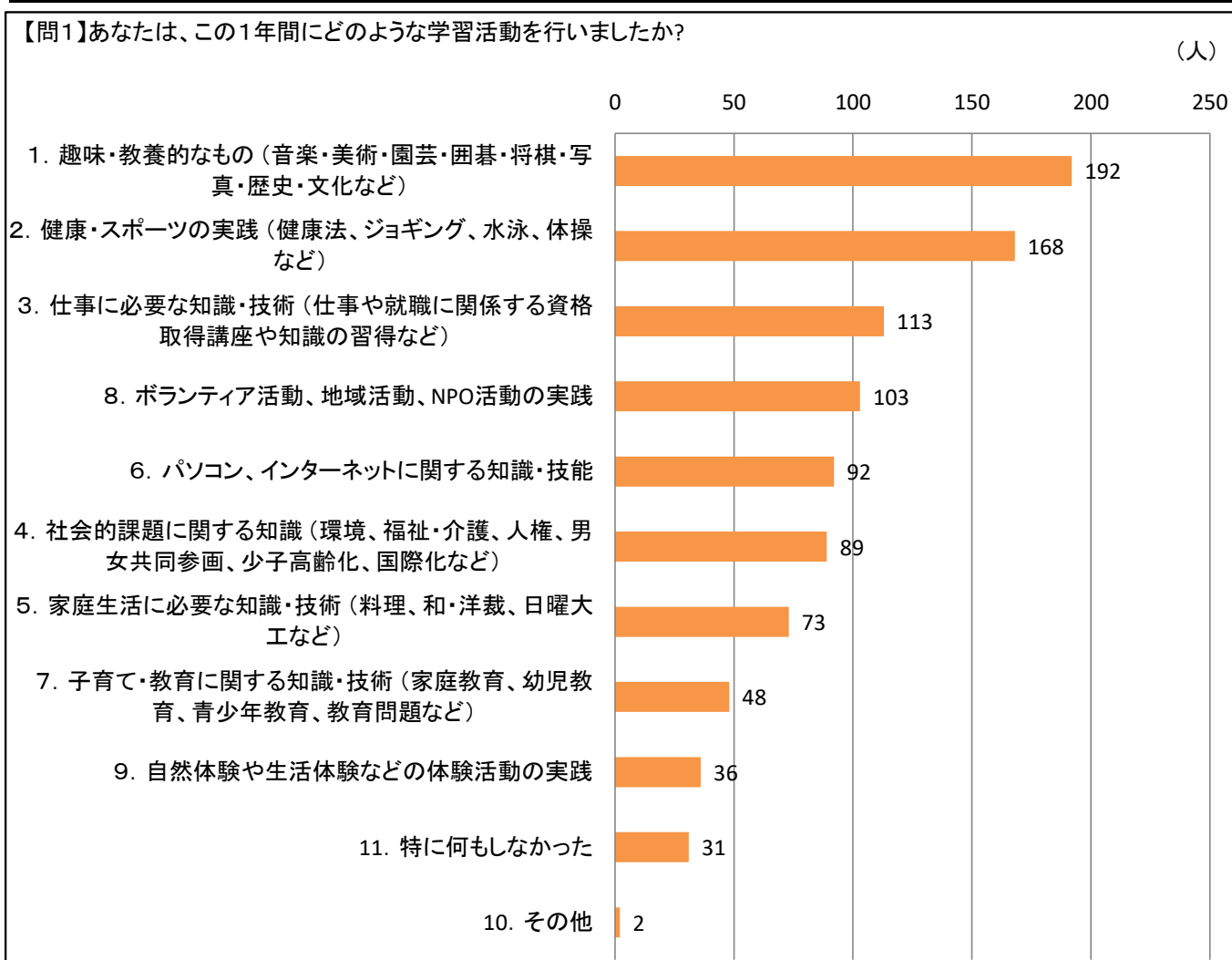
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	102	30.7
湖南地域	89	26.8
東近江地域	56	16.9
湖東地域	37	11.1
甲賀地域	20	6.0
湖北地域	17	5.1
湖西地域	11	3.3
合計	332	100.0



【問1】 あなたは、この1年間にどのような学習活動を行いましたか？(回答チェックはいくつでも。n=332)

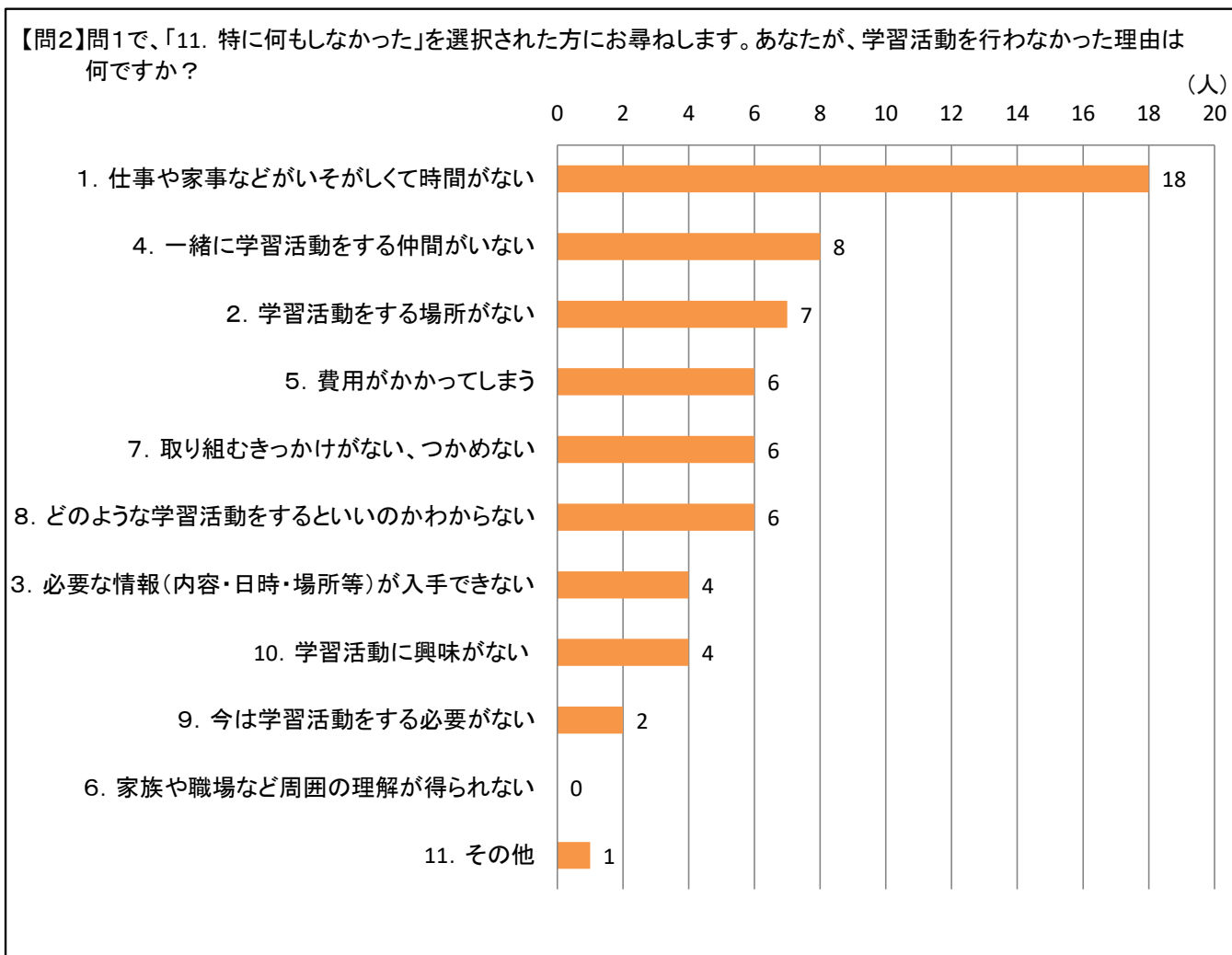
項 目	人数(人)	割合(%)
1. 趣味・教養的なもの(音楽・美術・園芸・囲碁・将棋・写真・歴史・文化など)	192	57.8
2. 健康・スポーツの実践(健康法、ジョギング、水泳、体操など)	168	50.6
3. 仕事に必要な知識・技術(仕事や就職に関係する資格取得講座や知識の習得など)	113	34.0
8. ボランティア活動、地域活動、NPO活動の実践	103	31.0
6. パソコン、インターネットに関する知識・技能	92	27.7
4. 社会的課題に関する知識(環境、福祉・介護、人権、男女共同参画、少子高齢化、国際化など)	89	26.8
5. 家庭生活に必要な知識・技術(料理、和・洋裁、日曜大工など)	73	22.0
7. 子育て・教育に関する知識・技術(家庭教育、幼児教育、青少年教育、教育問題など)	48	14.5
9. 自然体験や生活体験などの体験活動の実践	36	10.8
11. 特に何もしなかった	31	9.3
10. その他	2	0.6



【問2】問1で、「11. 特に何もしなかった」を選択された方にお尋ねします。あなたが、学習活動を行わなかった理由は何ですか？

(回答チェックはいくつでも。 n=31)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 仕事や家事などがいそがしくて時間がない	18	58.1
4. 一緒に学習活動をする仲間がいない	8	25.8
2. 学習活動をする場所がない	7	22.6
5. 費用がかかってしまう	6	19.4
7. 取り組むきっかけがない、つかめない	6	19.4
8. どのような学習活動をするといいのかわからない	6	19.4
3. 必要な情報(内容・日時・場所等)が入手できない	4	12.9
10. 学習活動に興味がない	4	12.9
9. 今は学習活動をする必要がない	2	6.5
6. 家族や職場など周囲の理解が得られない	0	0.0
11. その他	1	3.2

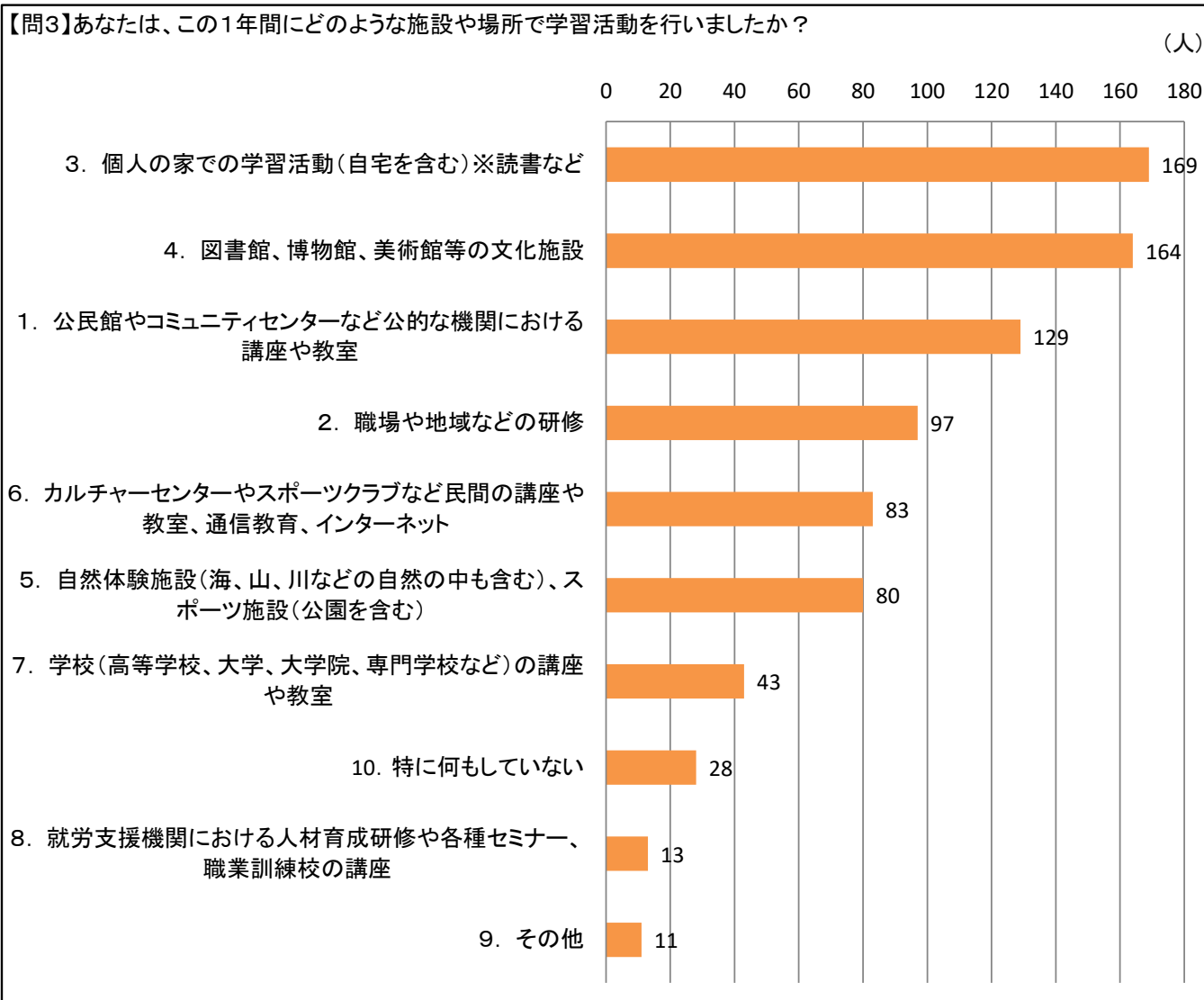


【問3】あなたは、この1年間にどのような施設や場所で学習活動を行いましたか？

(回答チェックはいくつでも。 n=332)

項 目	人数(人)	割合(%)
3. 個人の家での学習活動(自宅を含む)※読書など	169	50.9
4. 図書館、博物館、美術館等の文化施設	164	49.4
1. 公民館やコミュニティセンターなど公的な機関における講座や教室	129	38.9
2. 職場や地域などの研修	97	29.2
6. カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育、インターネット	83	25.0
5. 自然体験施設(海、山、川などの自然の中も含む)、スポーツ施設(公園を含む)	80	24.1
7. 学校(高等学校、大学、大学院、専門学校など)の講座や教室	43	13.0
10. 特に何もしていない	28	8.4
8. 就労支援機関における人材育成研修や各種セミナー、職業訓練校の講座	13	3.9
9. その他	11	3.3

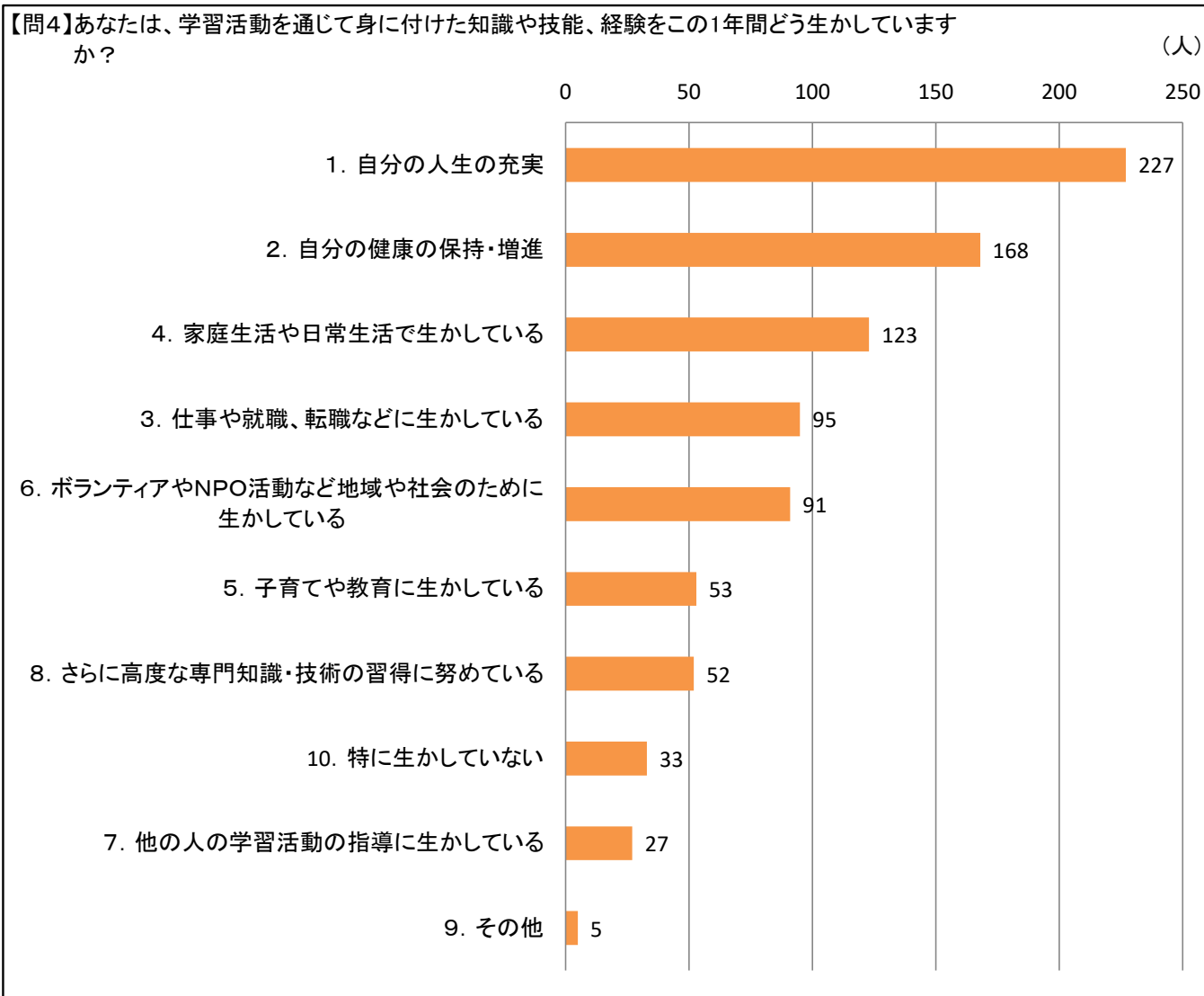
【問3】あなたは、この1年間にどのような施設や場所で学習活動を行いましたか？



【問4】あなたは、学習活動を通じて身に付けた知識や技能、経験をこの1年間どう生かしていますか？

(回答チェックはいくつでも。 n=332)

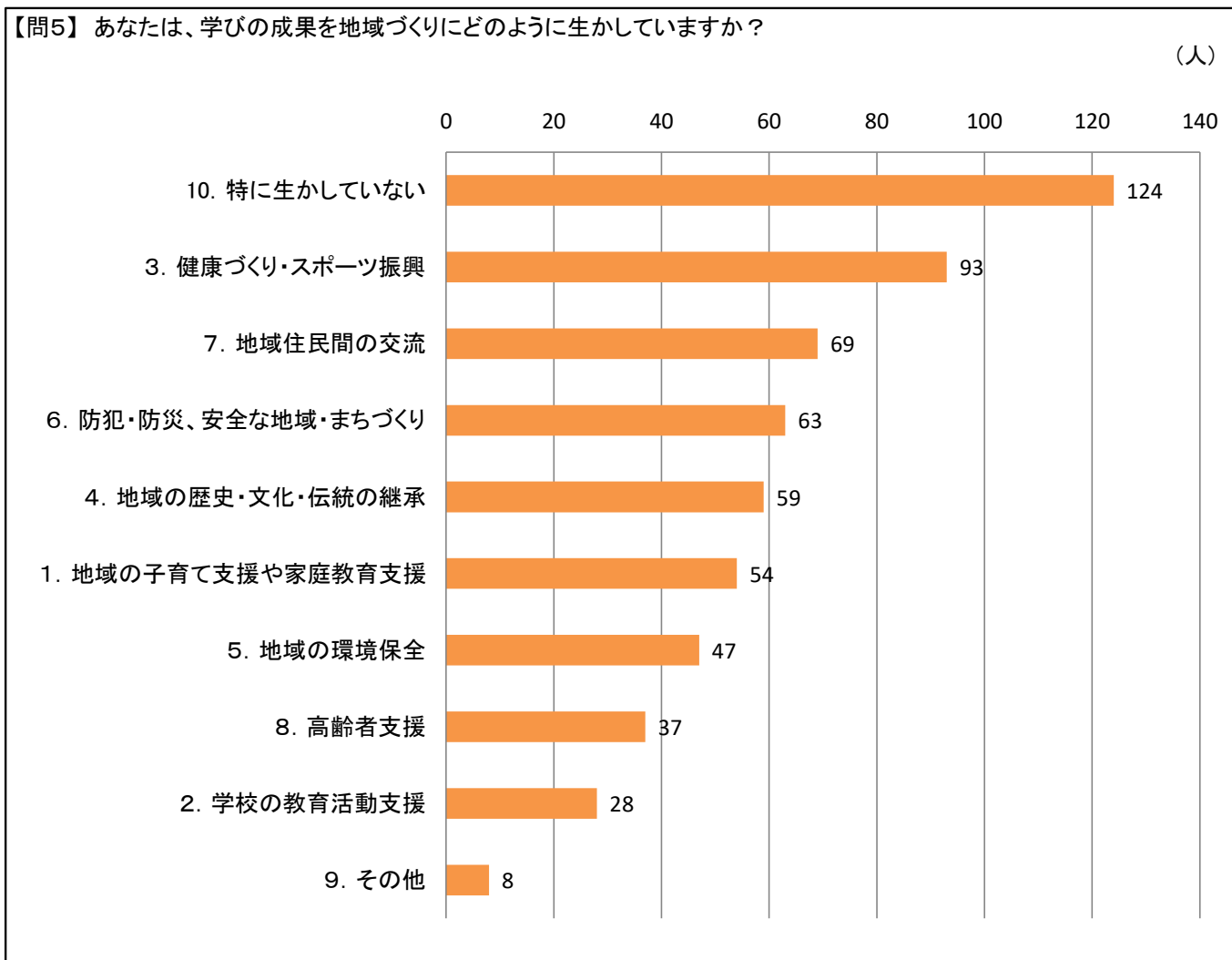
項 目	人数(人)	割合(%)
1. 自分の人生の充実	227	68.4
2. 自分の健康の保持・増進	168	50.6
4. 家庭生活や日常生活で生かしている	123	37.0
3. 仕事や就職、転職などに生かしている	95	28.6
6. ボランティアやNPO活動など地域や社会のために生かしている	91	27.4
5. 子育てや教育に生かしている	53	16.0
8. さらに高度な専門知識・技術の習得に努めている	52	15.7
10. 特に生かしていない	33	9.9
7. 他の人の学習活動の指導に生かしている	27	8.1
9. その他	5	1.5



【問5】あなたは、学びの成果を地域づくりにどのように生かしていますか？

(回答チェックはいくつでも。 n=332)

項目	人数(人)	割合(%)
10. 特に生かしていない	124	37.3
3. 健康づくり・スポーツ振興	93	28.0
7. 地域住民間の交流	69	20.8
6. 防犯・防災、安全な地域・まちづくり	63	19.0
4. 地域の歴史・文化・伝統の継承	59	17.8
1. 地域の子育て支援や家庭教育支援	54	16.3
5. 地域の環境保全	47	14.2
8. 高齢者支援	37	11.1
2. 学校の教育活動支援	28	8.4
9. その他	8	2.4



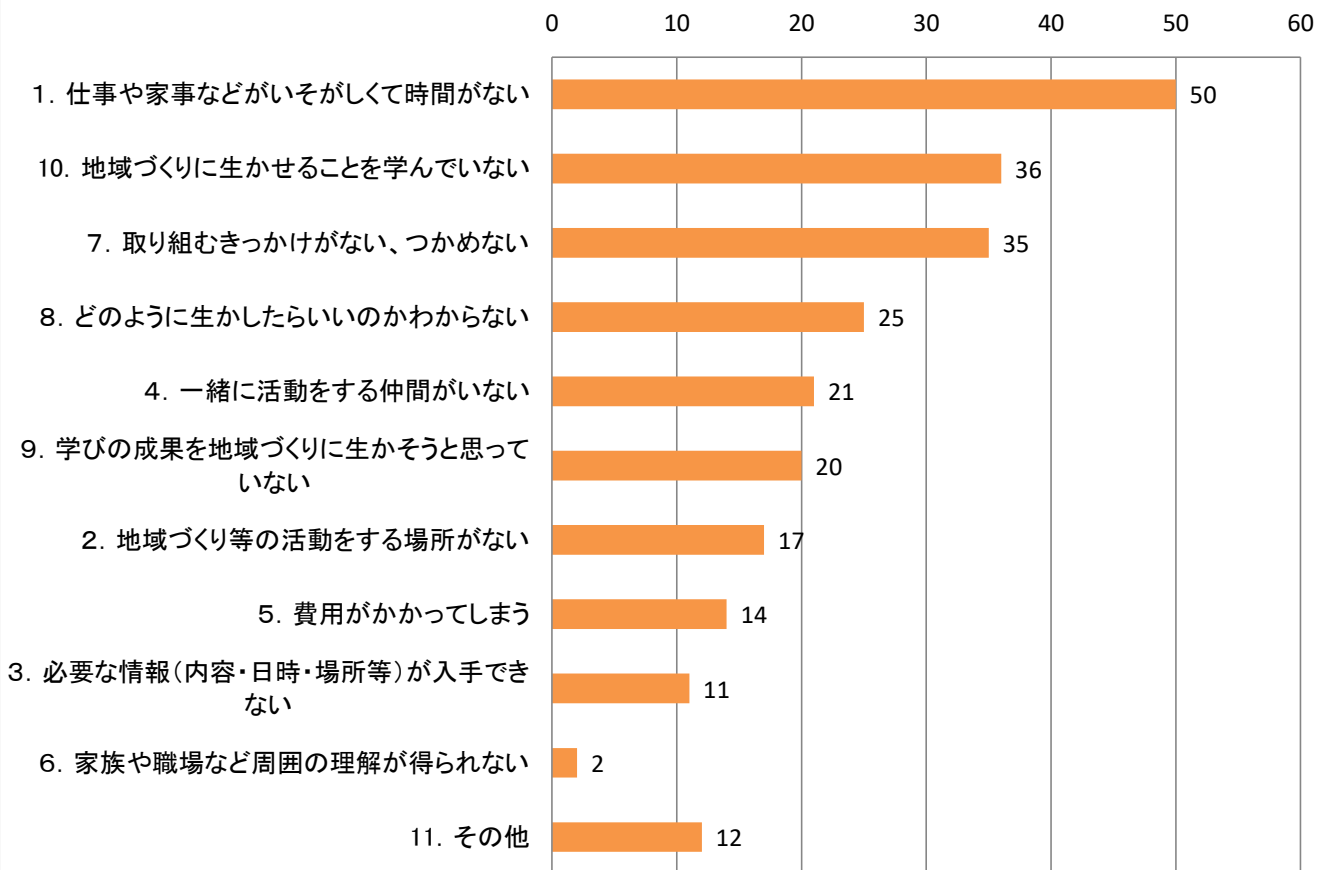
【問6】問5で、「10. 特に生かしていない」を選択された方にお尋ねします。

あなたが、学びの成果を地域づくりに生かしていない理由は何ですか？（回答チェックはいくつでも。n=124）

項目	人数(人)	割合(%)
1. 仕事や家事などがいそがしくて時間がない	50	40.3
10. 地域づくりに生かせることを学んでいない	36	29.0
7. 取り組むきっかけがない、つかめない	35	28.2
8. どのように生かしたらいいのかわからない	25	20.2
4. 一緒に活動をする仲間がいない	21	16.9
9. 学びの成果を地域づくりに生かそうと思っていない	20	16.1
2. 地域づくり等の活動をする場所がない	17	13.7
5. 費用がかかってしまう	14	11.3
3. 必要な情報(内容・日時・場所等)が入手できない	11	8.9
6. 家族や職場など周囲の理解が得られない	2	1.6
11. その他	12	9.7

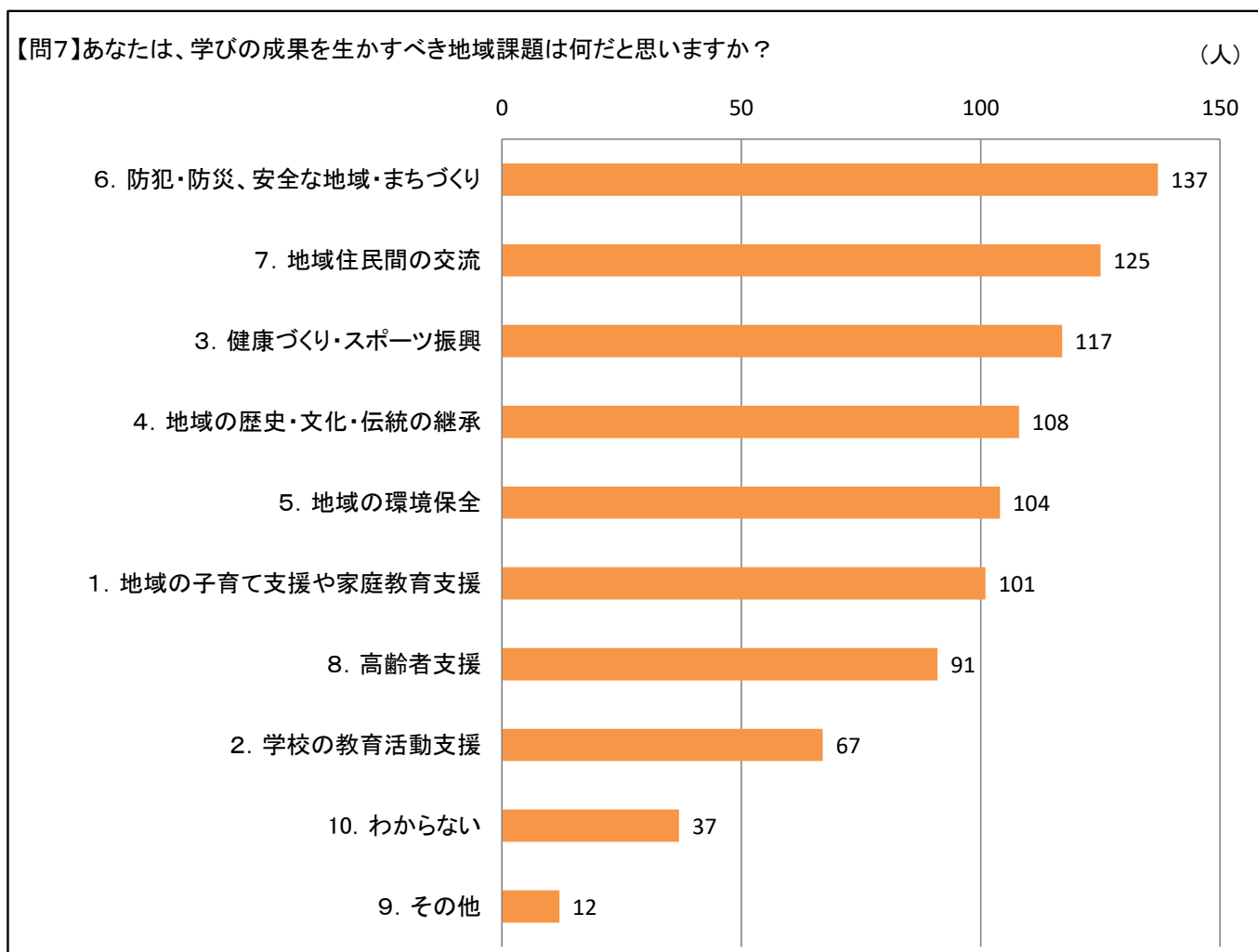
【問6】問5で、「10. 特に生かしていない」を選択された方にお尋ねします。あなたが、学びの成果を地域づくりに生かしていない理由は何ですか？

(人)



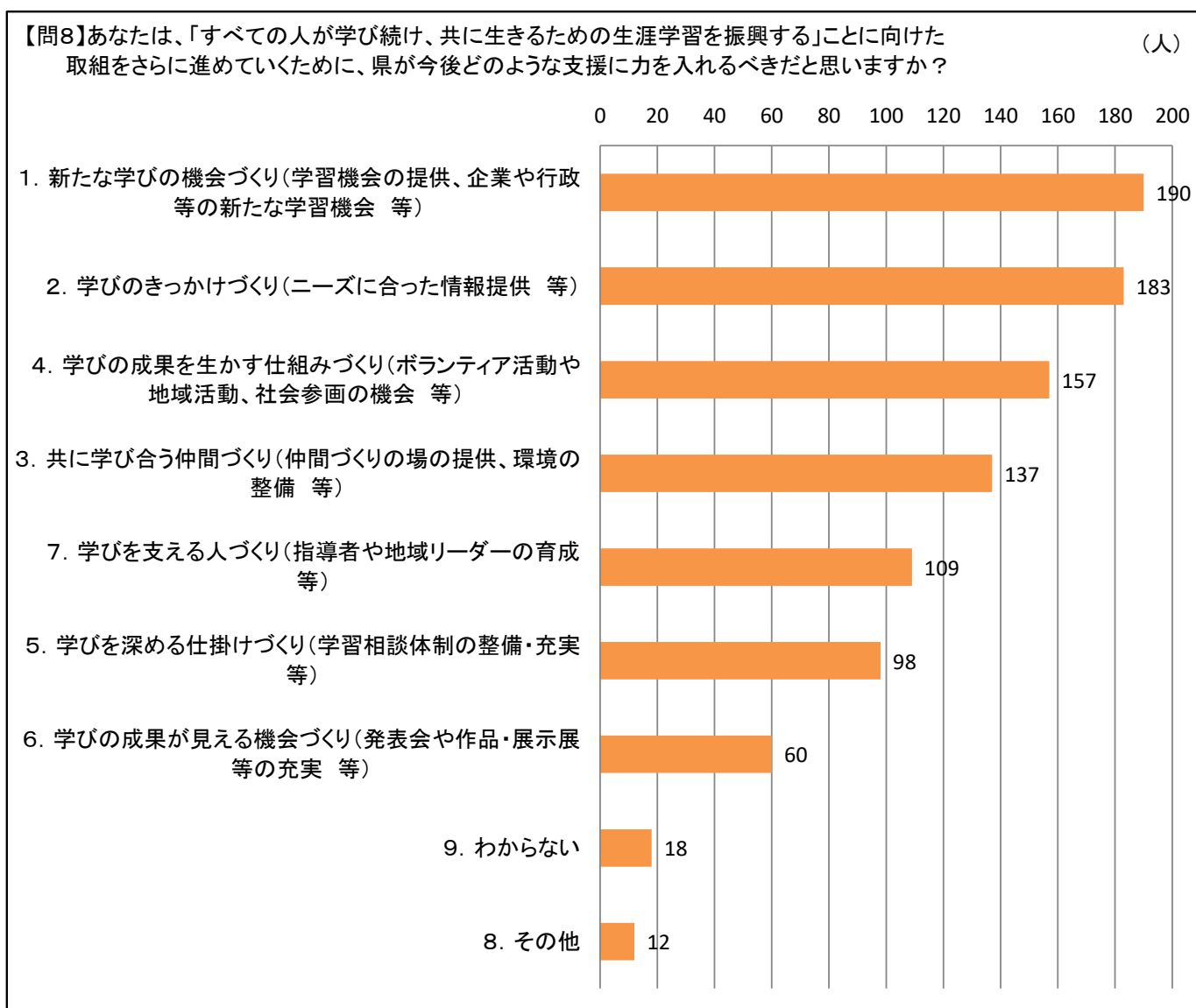
【問7】あなたは、学びの成果を生かすべき地域課題は何だと思えますか？（回答チェックはいくつでも。 n=332）

項目	人数(人)	割合(%)
6. 防犯・防災、安全な地域・まちづくり	137	41.3
7. 地域住民間の交流	125	37.7
3. 健康づくり・スポーツ振興	117	35.2
4. 地域の歴史・文化・伝統の継承	108	32.5
5. 地域の環境保全	104	31.3
1. 地域の子育て支援や家庭教育支援	101	30.4
8. 高齢者支援	91	27.4
2. 学校の教育活動支援	67	20.2
10. わからない	37	11.1
9. その他	12	3.6



【問8】あなたは、「すべての人が学び続け、共に生きるための生涯学習を振興する」ことに向けた取組をさらに進めていくために、県が今後どのような支援に力を入れるべきだと思いますか？（回答チェックはいくつでも。n=332）

項目	人数(人)	割合(%)
1. 新たな学びの機会づくり(学習機会の提供、企業や行政等の新たな学習機会 等)	190	57.2
2. 学びのきっかけづくり(ニーズに合った情報提供 等)	183	55.1
4. 学びの成果を生かす仕組みづくり(ボランティア活動や地域活動、社会参画の機会 等)	157	47.3
3. 共に学び合う仲間づくり(仲間づくりの場の提供、環境の整備 等)	137	41.3
7. 学びを支える人づくり(指導者や地域リーダーの育成 等)	109	32.8
5. 学びを深める仕掛けづくり(学習相談体制の整備・充実 等)	98	29.5
6. 学びの成果が見える機会づくり(発表会や作品・展示展等の充実 等)	60	18.1
9. わからない	18	5.4
8. その他	12	3.6

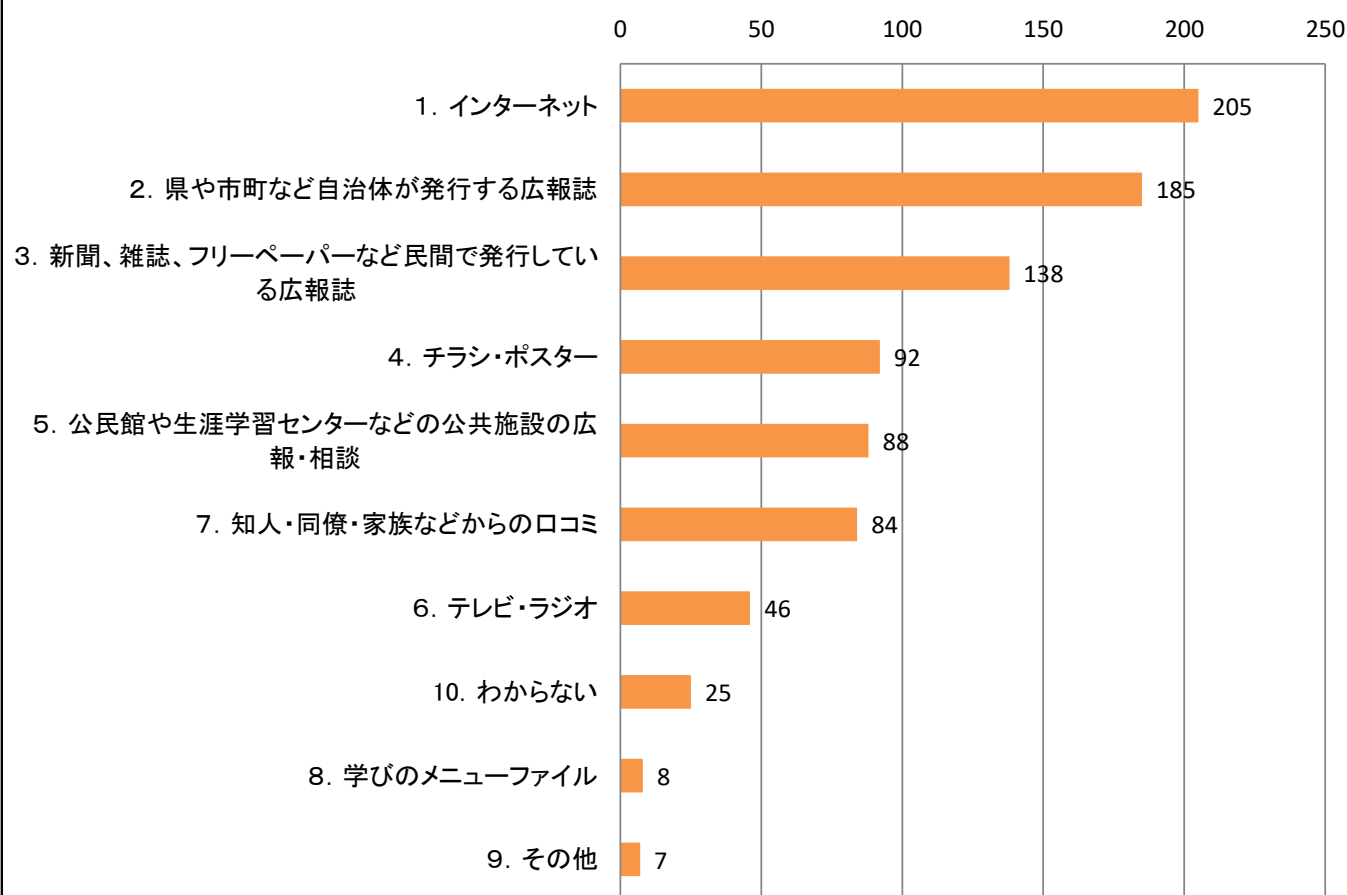


【問9】あなたは、生涯学習の情報をどこから得ていますか？（回答チェックはいくつでも。 n=332）

項 目	人数(人)	割合(%)
1. インターネット	205	61.7
2. 県や市町など自治体が発行する広報誌	185	55.7
3. 新聞、雑誌、フリーペーパーなど民間で発行している広報誌	138	41.6
4. チラシ・ポスター	92	27.7
5. 公民館や生涯学習センターなどの公共施設の広報・相談	88	26.5
7. 知人・同僚・家族などからの口コミ	84	25.3
6. テレビ・ラジオ	46	13.9
10. わからない	25	7.5
8. 学びのメニューファイル	8	2.4
9. その他	7	2.1

【問9】あなたは、生涯学習の情報をどこから得ていますか？

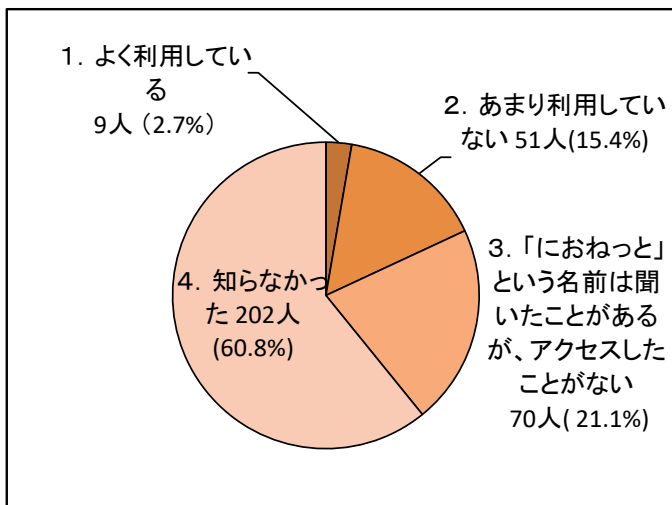
(人)



滋賀県学習情報提供システム「におねっと」では、県民の主体的な生涯学習の取組を支援するため、県内で開催される講座や出前講座などの学習情報を提供するとともに、県が保有する視聴覚教材(DVD,VHS,16mmフィルム)の検索や貸出予約、学習相談などの受付を行っています。
(<https://www.nionet.jp>)

【問10】滋賀県学習情報提供システム「におねっと」を利用していますか？（回答チェックはいくつでも。n=332）

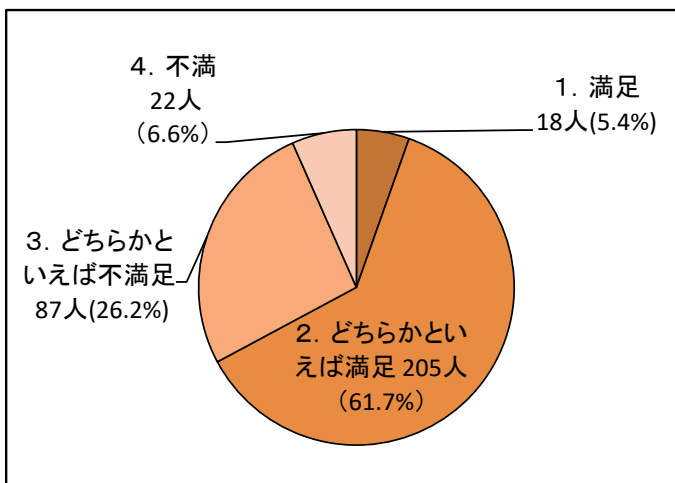
項 目	人数(人)	割合(%)
1. よく利用している	9	2.7
2. あまり利用していない	51	15.4
3. 「におねっと」という名前は聞いたことがあるが、アクセスしたことがない	70	21.1
4. 知らなかった	202	60.8
合 計	332	100.0



【問11】滋賀県学習情報提供システム「におねっと」のデザイン、使いやすさについてご感想をお聞かせください。問10で「4. 知らなかった」を選択した方も、「におねっと」にアクセスしていただき、お答えください。

(回答チェックは1つだけ。n=332)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 満足	18	5.4
2. どちらかといえば満足	205	61.7
3. どちらかといえば不満足	87	26.2
4. 不満	22	6.6
合 計	332	100.0



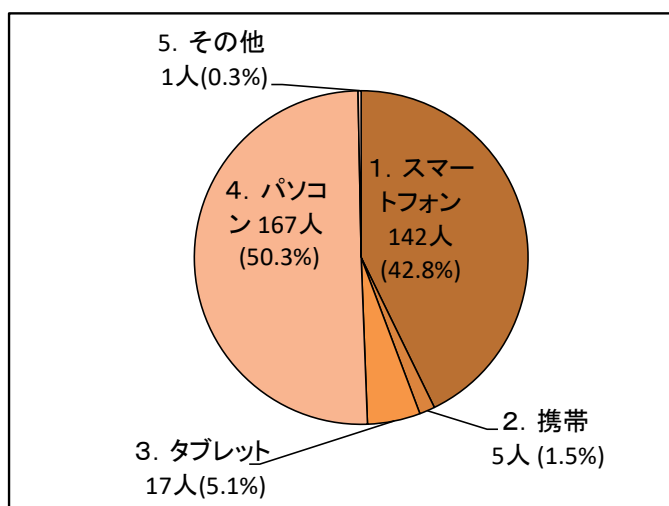
【問12】(抜粋)

1. 満足
・興味あることを気軽に知ることができるので良いと思います。
・初めて存在をしましたが、面白そうなサイトだと思いました。広報誌などで、周知すれば、利用者は増えると思います。
2. どちらかといえば満足
・地域や年代など、自分に該当する情報が優先的に入ってくるようになっていると(しらしがのラインのように登録して)、より詳しい情報を得やすいかなと思います。ただ、そういうシステムでなく、興味のある分野以外の情報も載っていることで、新たな分野との出会いもありそうなので、こういった表示もいいかなと思います。
・もう少し文字だけでなく分類して分かりやすければもっといいなと思いました。
・科学館、びわ湖ホール、県立体育館等の講座がまとめて見れて便利。今まで、各々のHPを検索していたので、これから利用したいと思います。
・思った以上に沢山の情報があり、必要なものを検索できると思う。登録されている情報などの収集に関して、さらに充実させるべきかと思った。
・情報はいっぱい載っていて良いが、文字が多すぎて読まない人が多いのでは。
・選択によりフォントサイズや言語を変更できる仕様にすべきだと思う。
・必要な情報は揃っているが、トップページに記載されている項目が多く煩雑なので、アクセス数の多寡にあわせて表示面積や文字の大きさのバランスを変え、見やすいレイアウトにすると、操作性が上がると思う。
3. どちらかといえば不満
・「におねっと」のPRが不足しています。もっと身近に接することが出来る体制と内容を機会あるごとに表現すべきだと思います。
・スマホ画面では使いづらい。
・どういったコンテンツがあって、どのように学んでいくのか標準的なコースや、その体験をした人の感想など、充実させて欲しい。
・DVDやVHSではなく、ネット上で動画を見れる形にするのを検討してもよいのでは。
・具体的にどのような学習機会があるのかは、深く検索を掘り下げないとわからない。タイムリーなものは表に掲示するなどがいいと思う。
・一方的な通知でなく、民意の収集に重点を置くべきである。
4. 不満
・スマホに対応していない。いろいろな端末の画面に対応していない。パソコンから見ても表示が小さすぎる。
・リンクがあると思われるところになかったり、一つ前のページに戻れなかったり、ホームページの基本として、使いづらい。選択肢も多く、どのような情報が出てくるのかもわからないので、わかりやすく変更された方がいいと思われる。
・作ったから利用されるはずというスタンスでなく、職員が地区公民館等に足を運んで説明と利用促進を図るべき。作った側と利用する側とに大きな溝があるように感じる。

【問13】Webサイトを閲覧するとき、どのような媒体でご覧になることが多いですか？

(回答チェックは1つだけ。n=332)

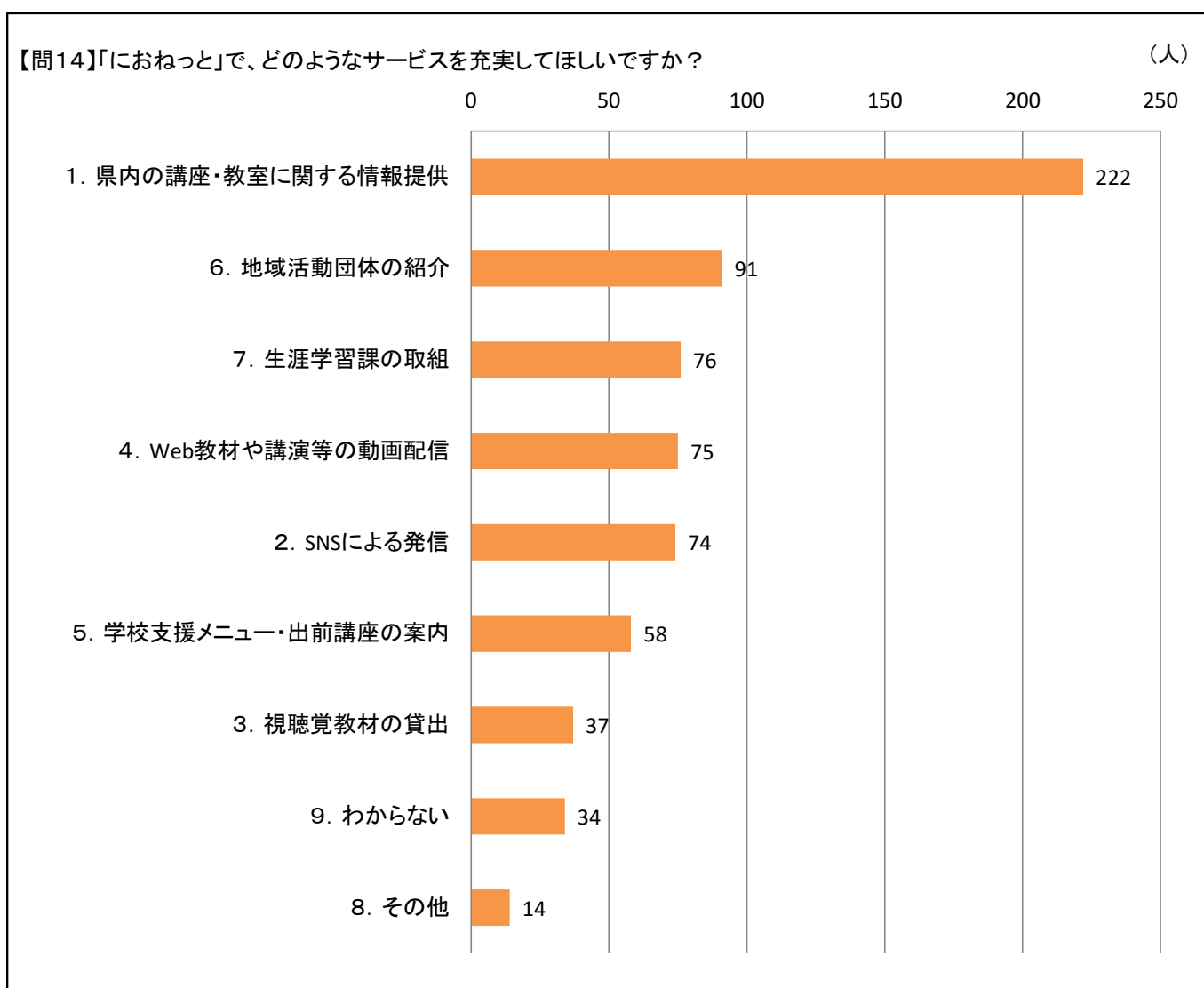
項目	人数(人)	割合(%)
1. スマートフォン	142	42.8
2. 携帯	5	1.5
3. タブレット	17	5.1
4. パソコン	167	50.3
5. その他	1	0.3
合計	332	100.0



【問14】「におねっと」で、どのようなサービスを充実してほしいですか？

(回答チェックはいくつでも。 n=332)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 県内の講座・教室に関する情報提供	222	66.9
6. 地域活動団体の紹介	91	27.4
7. 生涯学習課の取組	76	22.9
4. Web教材や講演等の動画配信	75	22.6
2. SNSによる発信	74	22.3
5. 学校支援メニュー・出前講座の案内	58	17.5
3. 視聴覚教材の貸出	37	11.1
9. わからない	34	10.2
8. その他	14	4.2



【問15】その他、生涯学習の推進について御意見等がありましたらお聞かせください。(抜粋)

<p>・通信制大学等、生涯学習に貢献している教育機関があるので周知するべきだ。</p>
<p>・生涯学習の推進主体は市町村に任せて、県の取組としては、支援程度で良いと思います。</p>
<p>・必要な人に必要な情報を届けることの難しさを感じるとともに、口コミの効果がいかに大きいかと思い、自らも情報の発信に取り組んでいる。</p>
<p>・これから高齢化が進みます。高齢者の生きがいづくりは重要です。でも、子育て世代の欲することを深掘りして、彼らが子育て・結婚を負担、束縛と感しないような地域的取組が必要ではないでしょうか。</p>
<p>・サイトの中に、講座を受けておられる方の体験談が読めるような選択があると興味がわくのではないかと思います。</p>
<p>・学ぶことは好きなので、自分のためにいろいろしていました。それを地域に活かしたらやりがいがあるだろうと、今回のアンケートで強く感じました。自分のためにも学びながらできるボランティアが、もっと見つけやすければいいなあと思います。</p>
<p>・県立大学で開いておられるように、在学生と一緒に学べる企画をもっと増やしてほしい。年配者をもっと若者に寄り添い、今の若者の考えを知り、自分の思考回路の枝を広げていきたい。</p>
<p>・「生涯学習」という響きは重たく感じられ、いきなり生涯学習センターや、公民館みたいなどころに行くのは難しい。けれども、本屋さんに行く人や「学びたい」「知りたい」と思っている人は多そうです。スーパーやカフェなど、オープンでライトなところから触れ合ってもらいたいのではないかと思います。</p>
<p>・滋賀県のホームページからのおねっとへのリンク・遷移ができるような工夫が欲しい。</p>
<p>・趣味だけでなく、資格試験なども充実して貰えたら嬉しい。</p>
<p>・春の講座や秋の講座等のような定期開催、休日や大型連休時期の開催をしていただければ参加しやすいように思われます。</p>
<p>・各年齢にあった学習の推奨項目をわかりやすく明示しているものがあればみんながもっと学習意欲を高めることができると考えます。</p>
<p>・生涯学習の一環として、自治活動の参加動機につながる研修をしていただけませんか？若くても、フリーランスでも自治活動に参加して生涯学習を推進する人材育成と、人材確保をしてくだされれば、地域が活気づくと思います。</p>
<p>・生涯学習をやるかやらないかは個人の問題である。いろんな学習用の機材等の充実はできたとしても、どうやって「学習してみたい」という気持ちにさせるか、きっかけづくりの取り組みに乏しいような気もする。</p>
<p>・まずは県民公開講座などで個人の知的好奇心を満足させることから始まり、次の段階としてそれらで得た知識を地域に還元できるようなステップがあってもよい。</p>
<p>・多種学習等を受ける側では、講座や教室などの情報がいち早くほしいものです。高齢者の場合ですが、病院での待ち時間や図書館で情報や申込等の方法が分かればありがたいと思います。</p>
<p>・地域に貢献できる具体的な取組支援がもっと必要だと思います。起業するための具体的手順、注意事項、補助金の申請、マーケティングなど。</p>
<p>・日頃から、「しがプラス1」や掲示ポスターなどをチェックし生涯学習の情報を入手するよう心がけていますが、「におねっと」の存在すら知りませんでした。生涯学習講座と言うと、同じ顔ぶれで受講している印象もあります。一度参加すると、他の情報も得やすいというのが理由の一つだと思いますが、その反面、参加したことのない人には全くと言っていいほど講座の情報が入って来ないのも一因かと思えます。せっかくの得難い機会の情報ですから、広く知らせたいですね。</p>
<p>・自分のスキルをあげて、それが生きがいのある仕事につながれること、地域貢献できることの観点で推進をお願いします。</p>